## 内科(内分泌代謝・血液・神経)

## 【原著論文】

- 1) Aso Y, Suganuma R, Wakabayashi S, Hara K, Nakano T, Suetsugu M, Matsumoto S, Nakamachi T, Takebayashi K, Morita K, Inukai T: Anemia is associated with an elevated serum level of high-molecular-weight adiponectin in patients with type 2 diabetes independently of renal dysunction. Transl Res 154(4): 175-182, 2009.
- 2) Aso Y, Hara K, Ozeki N, Yatsuka C, Nakano T, Matsumoto S, Suetsugu M, Nakamachi T, Takebayashi K, Haruki K, Inukai T: Low-dose pioglitazone increases serum high molecular weight adiponectin and improve glycemic control in japanese patiens with poorly controlled type 2 diabetes. Diabet Med 85(2): 147-152, 2009.
- 3) Georg S, Aso Y, Gerit-Holger S, Hans-Peter K, Inukai T, Stefan K, Guntram S: Increase of osteopontin plasma concentration after bariatric surgery independent from infalmmation and insulin resistance. Obes Surg 19(3): 351-356, 2009.
- 4) Ozeki N, Hara K, Yatsuka C, Nakano T, Matsumoto S, Suetugu M, Nakamachi T, Takebayashi K, Inukai T, Haruki K, Aso Y: Serum high-molecular weight adiponectin decreases abrupthly after an oral glucose load in subjects with normal glucose tolerance or impaired fasting glucose, but not those with impaired glucose tolerance or diabetes mellitus. Metab Clin Exp 58(10): 1470-1476, 2009.
- 5) Suganuma R, Aso Y: Relationship between post-occlusive forearm skin reactive hyperaemia and vascular disease in patients with type 2 diabetes-a novel index for detecting micro-and macrovascular dysfunction using laer doppler flowmetry. Diabeteic Medicine 26(1): 83-88, 2009.
- 6) Takebayashi K, Suetsugu M, Matsumoto S, Aso Y, Inukai T: Effectgs of rosuvastatin and colestimide on metabolic parameters and urinary monocyte chemoattractant protein-1 in type 2 diabetic patients with hyperlipidemia. South Med J 102(4): 361-368, 2009.
- 7) 麻生好正: 糖尿病性心血管自律神経障害の病態生理と対策. Diabetes Frontier 21(1): 61-67, 2009.
- 8) 麻生好正: 臨床で役立つチアゾリジンの処方設計と副作用管理 浮腫のメカニズムとその対応. 薬局 60(2): 95-98, 2009.
- 9) 犬飼敏彦: 不定愁訴と糖尿病 心理的アプローチの観点より. 女性心身医学 14(2): 175-178, 2009.
- 10) 末次麻里子, 麻生好正, 竹林晃三, 今井康雄, 上田善彦, 犬飼敏彦: 恥骨骨髄炎と内点筋群および腹直筋ガス産生腫瘍を合併した2型糖尿病の1例. 糖尿病 52(2): 117-122, 2009.
- 11) 寺沢智子,森田公夫,山崎彰久,瀬井恭平,石橋正太,渡辺杏子,堀賢一郎,小野立,鎌田昌和,伊藤 啓司,酒井広隆,麻生好正,犬飼敏彦: 地固め療法後の各時期に,別個の染色体転座が認められた 急性前骨髄球性白血病(APL)の1例. 埼玉県医学会雑誌 44(1): 121-126, 2009.
- 12) 徳竹英一, 船崎俊一, 末次麻里子, 竹林晃三, 麻生好正, 犬飼敏彦, 周東寛, 石井秀夫, 粂川幸雄: 各降圧薬の血管内皮機能に及ぼす影響について. 埼玉県医学会雑誌 44(1): 154-158, 2009.

## 【学会・研究会発表】

1) 寺沢智子, 末次麻里子, 原健二, 中野智紀, 松本幸子, 中町隆史, 竹林晃三, 麻生好正, 犬飼敏彦: 高

血糖と夜間低血糖を繰り返す高力価の抗インスリン抗体を示す糖尿病の1例.第46回日本糖尿病学会関東甲信越地方会,横浜,2009-1-24.

- 2) 寺沢智子: 地固め療法後の各時期に, 別個の染色体転座が認められた急性前骨髄球性白血病(APL) の1例. 第46回埼玉県医学会総会, さいたま, 2009-2-22.
- 3) 竹林晃三, 原健二, 中野智紀, 末次麻里子, 松本幸子, 中町隆史, 麻生好正, 犬飼敏彦: 2型糖尿病患者における血中 aldosterone 値と血中 adiponectin との関連について. 第106回日本内科学会総会・講演会, 東京, 2009-4-10.
- 4) 犬飼敏彦: 糖尿病の動脈硬化早期発見法. 第82回日本内分泌学会学術総会, 前橋, 2009-4-24.
- 5) 原健二, 若林貞男, 中野智紀, 末次麻里子, 松本幸子, 中町隆史, 竹林晃三, 麻生好正, 犬飼敏彦: 2型糖尿病患者における血清高感度 C-reactive protein と 24 時間心拍変動パワースペクトル解析の検討. 第82回日本内分泌学会学術総会, 前橋, 2009-4-24.
- 6) 鎌田昌和,原健二,中野智紀,末次麻里子,松本幸子,中町隆史,竹林晃三,麻生好正,犬飼敏彦:慢性C型肝炎に対するペグインターフェロンα-2b・リバビリン併用療法中バセドウ病を発症した1例. 第82回日本内分泌学会学術総会,前橋,2009-4-24.
- 7) 菅沼留理子,麻生好正,原健二,中野智紀,末次麻里子,松本幸子,中町隆史,竹林晃三,犬飼敏彦: 2型糖尿病患者における阻血後前腕皮膚充血反応と糖尿病性細小血管症および大血管障害症との 関連の検討一新しい指標の提唱一.第82回日本内分泌学会学術総会,前橋,2009-4-24.
- 8) 竹林晃三, 原健二, 中野智紀, 末次麻里子, 松本幸子, 中町隆史, 麻生好正, 犬飼敏彦: 2型糖尿病患者における神経伝導速度と収縮期血圧及び糖尿病性腎症との関連について. 第52回日本糖尿病学会年次学術集会, 大阪, 2009-5-21.
- 9) 原健二,麻生好正,中野智紀,末次麻里子,中町隆史,竹林晃三,犬飼敏彦: 7.5 mg少量ピオグリタゾン投与による血糖改善作用および血清高分子量アディポネクチン濃度上昇作用の検討. 第52回日本糖尿病学会年次学術集会,大阪,2009-5-21.
- 10) 末次麻里子, 竹林晃三, 麻生好正, 犬飼敏彦: 2型糖尿病患者における糖尿病性細小血管障害と FMDにより評価した血管内皮機能との関連性について. 第52回日本糖尿病学会年次学術集会, 大阪, 2009-5-21.
- 11) 成瀬里香, 末次麻里子, 寺沢智子, 伊藤啓司, 原健二, 中野智紀, 竹林晃三, 麻生好正, 犬飼敏彦: 2 型糖尿病患者における酸化ストレス度と血管合併症の関連について一フリーラジカル分析装置 (FRAS4) の導入による検討一. 第52回日本糖尿病学会年次学術集会, 大阪, 2009-5-21.
- 12) 麻生好正, 小関紀之, 原健二, 中野智紀, 末次麻里子, 松本幸子, 中町隆史, 竹林晃三, 春木宏介, 犬 飼敏彦: ブドウ糖負荷および脂肪負荷による血清高分子量アディポネクチン濃度への急性効果. 第52回日本糖尿病学会年次学術集会, 大阪, 2009-5-21.
- 13) 石橋正太,岩波久威,犬飼敏彦: 飲酒歴や基礎疾患のない脚気ニューロパシーの2例. 第9回日本抗加齢医学会総会,東京,2009-5-28.
- 14) Hara K, Aso Y, Momobayashi A, Uchida T, Takebayashi K, Sugawara N, Takayanagi K, Inukai T: The Expression of CD16 or toll-like receptor(TLR)4 on peripheral CD14<sup>+</sup>monocytes in subjects with various stages of glucose tolerance or in patients with coronary artery disease. A Journal of the American Diabetes Association 69th Scientific Sessions, New Orleans, LA, 2009-6-5.
- 15) 石橋正太, 岩波久威, 犬飼敏彦: 明らかな要因がなく発症した脚気ニューロパシーの2例. 第13回日本適応医学会, 群馬, 2009-6-6.
- 16) 犬飼敏彦: 糖尿病の最近のトピックス. 第13回日本適応医学会, 群馬, 2009-6-6.
- 17) 石橋正太,中町隆史,寺沢智子,鎌田昌和,原健二,末次麻里子,松本幸子,竹林晃三,麻生好正,犬 飼敏彦:発症当初,抗GAD抗体が陰性で,その4カ月後に陽性化した1型糖尿病の1例.日本内科 学会第563回関東地方会,東京,2009-6-13.

- 18) 石橋正太, 寺沢智子, 成瀬里香, 原健二, 末次麻里子, 竹林晃三, 麻生好正, 犬飼敏彦: SPIDDMの経過中, 慢性C型肝炎に対するPEG-IFN+リバビリン併用療法を行い, 抗GAD抗体価の著明な増加を認めた1例. 日本内科学会関東支部第565回関東地方会, 東京, 2009-9-5.
- 19) 木村真悠子, 石橋正太, 寺沢智子, 成瀬里香, 原健二, 末次麻里子, 竹林晃三, 麻生好正, 犬飼敏彦: T1 強調 MRI で下垂体後葉輝度の低下を認めず, 血清ナトリウム正常下限であった中枢性尿崩症の1例. 日本内科学会関東支部第566回関東地方会, 東京, 2009-10-3.
- 20) 渡辺杏子, 堀賢一郎, 寺沢智子, 成瀬里香, 原健二, 末次麻里子, 竹林晃三, 麻生好正, 犬飼敏彦: 1型糖尿病とバセドウ病をほぼ同時期に発症した高齢女性の1例. 第52回日本甲状腺学会, 名古屋, 2009-11-3.
- 21) 石橋正太,木村真悠子,鎌田昌和,竹林晃三,麻生好正,五明佐也香,岩下寛子,山田浩二郎,池上敬一,犬飼敏彦:交通外傷を契機に発症したと考えられる甲状腺クリーゼの1例.第52回日本甲状腺学会,名古屋,2009-11-3.
- 22) 石橋正太, 寺沢智子, 成瀬里香, 原健二, 末次麻里子, 麻生好正, 犬飼敏彦: シェーグレン症候群に伴った間質性腎炎により RTAを伴わない近位および遠位尿細管障害を来し, 著明な低K血症を認めた1例. 日本内科学会関東支部第567回関東地方会, 東京, 2009-11-14.
- 23) 犬飼敏彦: 2型糖尿病治療の新しいStrategy. 循環器レクチャー, さいたま, 2009-11-17.
- 24) 松縄学, 瀬井恭平, 伊藤啓司, 酒井広隆, 犬飼敏彦: 新規分化誘導剤 Cotylenin Aによる白血病分化誘導における TGF-8の関与. 第37回獨協医学会, 壬生, 2009-12-5.
- 25) 岩川秀輝, 石橋正太, 寺沢智子, 成瀬里香, 原健二, 末次麻里子, 竹林晃三, 麻生好正, 犬飼敏彦: 潜在性甲状腺機能低下症にて当科に紹介され, Mikulicz病と診断した1例. 日本内科学会関東支部第568回関東地方会, 東京, 2009-12-12.